


事業概要【北陸「温泉駅」連携による温泉文化発信事業】

申請者	石川県加賀市ほか2自治体					初回採択回	令和7年度第2回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	21,000千円 (6,000千円)
経費の種類	ソフト 事業	✓	拠点整 備事業		インフラ 整備事業	事業分野	地方経済の創生
目的・効果	<p>インバウンド誘客で同様の状況・課題・目標を持つ3自治体が、北陸新幹線敦賀延伸で「加賀温泉駅」、「芦原温泉駅」が新たに開業し、金沢開業で既に開業していた「黒部宇奈月温泉駅」とあわせ、全国で6駅しかない「温泉」を駅名に冠する新幹線駅のうち3駅を北陸新幹線の路線で有することとなった稀有な特徴を活用し、3自治体が掲げる「インバウンド誘客」に向け、有機的に連動し効果的なPRを行うことで、北陸地域の個性ある温泉を広く回遊させ持続可能な観光地づくりや地域振興を図る。</p>						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	<p>【事業概要】 台湾で人気のある在日外国人インフルエンサー(2名想定)を活用し、温泉文化(入浴・湯治、温泉宿と食事、温泉地の景観と温泉街など)の魅力やストーリーを伝える動画を制作するとともに、本人のSNS等でもプロモーション配信し、台湾からの誘客促進を図る。</p> <p>【ソフト事業経費】 ○北陸「温泉駅」自治体連携:「温泉文化」プロモーション (委託料)6,000千円</p>					 <p>浴衣悠遊趣 ~加賀三大秘湯巡禮~YUKATAでGO 山中温泉篇 4994 回視聴・3 か月前</p>  <p>YUKATAでGO 15秒TVCMver. 4.6万 回視聴・3 か月前</p>	
地域の多様な 主体の参画	<p>加賀市が中心となり、黒部市、あわら市の全体調整のもと、プレーヤーとして加賀市観光交流機構(加賀温泉郷DMO)や各自治体の観光関係団体など、役割分担のもと連携し、PDCAサイクルにより事業を推進する。 大学や金融機関、マスメディアは、それぞれの専門性に基づく協力や知見を提供するとともに、適した事業については、実施者として参画する。</p>					KPI (★は必須KPI) ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	★①3市における外国人観光客(宿泊者)数(+4.6万人) ②3市の観光ホームページの海外からのアクセス数(+23千件)